

開一小だより

第340号
平成26年11月28日発行
練馬区立開進第一小学校
校長 説 寿弘

忙しいは禁句かな

校長 説 寿弘

先月の作品展「かいいちアートの森」には、保護者の方が延べで1133名、来賓等を含めると1180名の多くの方が参観に来てくれました。心より感謝致します。特に感心したのは、休日にもかかわらず区内の図工専科等の教職員が26名も参観に見えていたのには驚きでもあり、本校作品展のレベルの高さを改めて感じました。

本校の子供たちには「学習や学校行事に全力で取り組む」よさがあります。一人一人がアイディアを生かし、心を込めて精一杯創り上げた作品には、その子の息づかい・魂が伝わってきました。

作品展準備最中のことです。本校教職員は12月5日の研究発表会に向けても夜遅くまで並行して取り組んでいました。本校の教職員は人前で「忙しい」「大変」などと言ったり、愚痴を言ったりしない素晴らしい教職員です。「忙」という字は、心を亡くすとも言います。

ある人から学んだことです。「忙しい」は禁句でしょうか。

人前で平気で「忙しい」と口にする人がいます。たいていは、それほど忙しくない人です。本当に忙しい人は人前で愚痴を言わないものです。なぜなら、その時間がもったいない、忙しいと言うことで気が滅入る、仲間に余計なプレッシャーを与える、つまり、「百害あって一利なし」という道理を知っているからです。

仕事のできる上司は、部下の前で「忙しい」と言うことを恥じるものです。自分の業務処理能力が低いことを公言しているようなものだし、それでは部下が安心して声をかけられないでしょう。

人前で「忙しい」と発しない方がよい理由について述べてきましたが、子供の成長、よさや可能性を目の前にしたとき、本校の教職員は、実に真面目に愛情豊かに、精一杯努力します。それが自らの指導力、実践力を高めることになる私は信じています。

12月5日の研究発表会がとても楽しみです。区内外の先生方、都合がございましたら、ご参観においでください。

12月の生活目標

《みんなのものを大切にしよう》

生活指導主任 澁谷 歩

学校ではみんなで使う物がたくさんあります。図書室の本や遊び道具、掃除用具などすべてみんなで利用する物です。自分の物ではない物ですが、そういう物を大切に使用したり片付けたりできる人は、学習したことも素直に心に入ります。後から使う人のことを考え、みんなで使う物を大切にすることを、育てていきたいと思います。

12月の行事予定

- 1日(月) 全校朝会 安全指導
委員会活動6校時
- 3日(水) 特別時程 (集会なし)
午前授業(教育会一斉研究日のため)
- 4日(木) 5時間授業
(研究発表前日準備のため)
- 5日(金) 5時間授業 食育クイズ
研究発表会
- (6日(土)) みんなの音楽会・和太鼓クラブ・合唱団参加
- 8日(月) 全校朝会
クリーン運動(1・3・5年)
クラブ活動6校時
- 9日(火) 個人面談1日目 午前授業
出前授業(5年)
「美しい日本語の話し方」
- 10日(水) 高学年(音楽朝会)
低学年(朝会なし) 避難訓練
個人面談2日目 午前授業
- 11日(木) 個人面談3日目 午前授業
- 12日(金) 午前授業(開四小研究発表会のため)
- 13日(土) 体育朝会 土曜授業日 月曜時間割
- (14日(日)) 練馬区小学校音楽祭・合唱団参加
- 15日(月) 全校朝会
クラブ活動6校時
- 16日(火) 個人面談4日目 午前授業
- 17日(水) 児童集会 計画委員会6校時
- 18日(木) 個人面談5日目 午前授業
- 19日(金) たてわり給食会・たてわり遊び
- 22日(月) クラブ活動6校時
- 23日(火) 天皇誕生日
- 24日(水) 児童集会
- 25日(木) 5時間授業
全校朝会 給食終了
- 26日(金) 冬季休業日始
- 1月7日(水) 冬季休業日終
- 1月8日(木) 全校朝会 安全指導
給食開始
委員会活動5校時

『Hello class!』

外国語活動担当 岡本 至

英語ルームでは、「Hello class!」の挨拶から学習が始まります。子供たちは「Hello!」と明るく返事を返し、元気よく活動しています。

小学校の外国語活動では、英語を聞いてゲームをすることや、英語の歌を歌うことを通して、活動の中で自然に英語を話したり、聞いたりできるように取り組んでいます。

また、英語だけでなく、世界中の挨拶や文化についても学びます。外国語に親しみ、積極的に学んでいけるように、楽しく学習を進めてまいります。

みんなの音楽会

和太鼓クラブ 伊藤 晋介

12月7日(土)に開進第一中学校で「みんなの音楽会」が開催されます。開一小からは、和太鼓クラブと合唱団が日頃の練習の成果を発表します。和太鼓クラブは、部長・副部長を中心に、4年生から6年生までが互いに教え合いながら協力して練習をしています。クラブの時間だけでなく、朝練習を重ねて力強い音で太鼓を叩けるようになってきました。

和太鼓クラブのチームワークの良さが光る、息の合った演奏を聞いていただけたらうれしいです。

落とし物

生活指導主任 澁谷 歩

職員室には、毎日落とし物が届きます。上着、手袋、えん筆、傘、ハンカチなど、まだまだ新品の物もたくさんあります。それを落とし主が取りに来ることはまれで、ほとんどの物が置き去りになったままです。まずは、名前を書くことが大事だと思います。名前が書いてある物は、落とし主のもとに返ります。しかし名前の書いていない物は、返すことができません。学校にもってくる物には、すべてのものに名前を書いていただけますよう、ご家庭でもご協力お願いいたします。また自分が何を持っているのか、何を学校に着て来たのか、それを忘れてしまっている子もいます。物を大切にすること、そして自分の物の管理を学校でも指導していきます。ぜひご家庭でも、声かけをお願いいたします。

昨年度より「伸びゆく開一の子」を合言葉に・・・

研究推進委員長 井上 康子

本校では、校内研究として昨年度から「『生きる力』の育成 ～知・徳・体の充実～」を主題とし、国語・体育・道德の授業を中心に研究・研修を行っています。3年間かけて「確かな学力」「豊かな心」「体力の向上」の育成をめざしています。

本年度の研究のまとめは、平成26年12月5日(金)に、全国の先生方に向けて発表会を行います。この2年間で確実に成長が見られた子供たちの姿を、他校の先生方に見ていただける喜びは大きく、保護者、地域の方々のご協力に厚く感謝いたします。

心が痛くなるような事が多い今こそ、学校と家庭・地域社会が一つになって、共に子供たちの健やかな成長をめざして、進むべきではないでしょうか。今後とも、ご協力よろしくお願い申し上げます。

「安心」

心のふれあい相談員 須賀 浩美

相談室には、休み時間のチャイムと共に子供たちがやってきます。一人で来室した子も学年も関係なく一緒にふれ合って、わずかな時間を過ごしていきます。私たちも子供たちとふれ合いながら顔見知りになり、子供たちが何かに迷ったり悩んだりした時に「安心」して相談してもらえるような相談室にしたいと思っています。勿論、子供にとって「安心」して悩みを打ち明けられる場所、話を聴いてもらえる場所、疲れをいやせる場所は「家庭」だと思います。相談室も学校の中の「家庭」のような存在になれたらと思います。休み時間以外になりますが、保護者の皆様も気軽にいらしてください。話すことにより悩みが整理され、何が問題かが見えてきたら「すっきり」できるかもしれません。お待ちしております。



3年算数・理科TT指導担当の井城美穂子 主任教諭が、12月5日より産休に入ります。代替教諭として落合里美 教諭が、3月25日まで指導に当たります。